社会福祉法人 釧路愛育協会　〒085-0806　釧路市武佐4丁目28番10号

R6.12.16 発行

愛協だより vol.47

和田 敏幸理事長 挨拶

役員の皆様をはじめ、法人本部、各施設・事業所職員の皆様には、平素より法人および施設運営等に多大なるご尽力を賜り、心から厚く感謝を申し上げる次第です。

さて、この度、当協会規程に基づく永年勤続表彰（３名）、および他団体からの表彰（２９名）を授与されました職員の皆様には、心からの敬意とお祝いを申し上げます。

近年、社会情勢や福祉制度が大きく変わり、福祉施設に対するニーズも多様化・複雑化し、職員の皆様にはこれまで以上にレベルの高い役割やスキルが求められてきました。このような状況のなか長年にわたり仕事に精励されたことは、決して楽とは言えない道のりを、時には踏ん張って耐え、また時には力を振り絞って今日まで頑張ってこられたことは、誠に尊く、素晴らしいことであると感服しております。

これからも現在の仕事はもちろんのこと、後進の指導など、あらゆる面で皆様のお力を頼ることになるかと思います。どうか健康には十分に留意され、末永く力を尽くして戴けますよう、お願い申し上げます。

今年の法人運営では、９月２日に当協会の念願でありました「あいこう認定こども園の新園舎」が完成し、新園舎で喜ぶ子どもたちの嬉しそうな笑顔と歓声に、法人挙げて大きな喜びとなりました。

一方で、元旦に能登半島で震度７の大地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。さらに９月には記録的な豪雨が襲い、復興の遅れが指摘されていた地域での被害が拡大し、命と暮らしが再び脅かされました。私たちも途方に暮れ心が折れそうになりました。災害は他人ごとではないのです。

法人では11月初旬に「災害はいつおこるかわからない～災害にそなえた施設の取組み～」を研修テーマとして、髙橋常務理事による「能登半島地震に伴うＤＷＡＴ活動報告」と、「自然災害ＢＣＰの理解」についての講演後、参加職員による各施設のＢＣＰについて「高齢」「障がい」「こども園」ごとにグループワークを行い、情報の共有と災害時の対応や備えを確認し研修を深めることができました。

結びに、今年も残り少なくなりましたが、新しい年が、皆様にとって素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、年末に当たっての挨拶といたします。

令和６年度 永年勤続受彰者一覧

【 釧路愛育協会表彰 】

氏名	施設名	勤続年数	氏名	施設名	勤続年数
T.K	鶴が丘学園	１０年	S.Y	ひかり自立支援センター	１０年
M.S	あいこう認定こども園	１０年			

【 北海道民間社会福祉事業職員共済会表彰 】

氏名	施設名	勤続年数	氏名	施設名	勤続年数
K.T	すみれホーム	３０年	S.T	鶴が丘学園	５年
A.O	武佐の里	２０年	M.D	鶴が丘学園	５年
S.K	鶴が丘学園	２０年	S.N	鶴が丘学園	５年
M.O	かしわ認定こども園	２０年	T.H	鶴が丘学園	５年
T.K	鶴が丘学園	１０年	Y.K	ひかり自立支援センター	５年
T.E	長生園	５年	K.S	ひかり自立支援センター	５年
H.O	長生園	５年	M.H	ひかり自立支援センター	５年
K.H	長生園	５年	M.I	ひかりの里	５年
H.H	武佐の里	５年	S.M	ひかりの里	５年
A.S	鶴が丘学園	５年	M.T	ホームはばたき	５年
K.A	鶴が丘学園	５年	Y.I	あいこう認定こども園	５年
A.A	鶴が丘学園	５年	Y.T	あいこう認定こども園	５年
T.I	鶴が丘学園	５年	Y.T	あいこう認定こども園	５年
M.O	鶴が丘学園	５年	T.T	あいこう認定こども園	５年
N.O	鶴が丘学園	５年			

現地視察×面接 in フィリピン

髙橋 功成 常務理事より

当法人では現在１０名の特定技能外国人材をフィリピンより迎え入れています。日本とフィリピンという文化も価値観も違う環境の中、一生懸命働いている彼女らをみていると、感動と感謝で胸が熱くなります。

そんな日々の中、彼女らに接しているうちに、母国であるフィリピンの文化や環境についてもっと知りたくなりました。そうすることで、彼女らの日本に対する期待や希望を少しでも感じることができるのではと思っていたところ、登録支援機関から招待を受けたので、この度フィリピンの現地視察に行くことになりました。

フィリピンのダバオにある「ONODERA USER RUN　フィリピン ダバオセンター」を訪問すると、多くの職員さん、生徒さんに迎えられ歓迎されました。この学校は、特定技能外国人の登録支援機関である株式会社ONODERA USER RUNが運営しており、約600名の生徒さんたちが、日本での就労を夢見て日本語の勉強をされていました。

ここの生徒さんは、全員日本での特定技能を目指しており、分野としては「介護」「外食」「宿泊（ホテル）」ということでした。

学校視察のほか、学校長から通われている生徒さんたちの家庭や生活状況などや、フィリピンの経済、物価、インフラ、文化などについてもヒヤリングすることができました。

この度の視察により収集した情報をもとに、今後の彼女たちにより働きやすい環境を職員とともに提供していきたいですし、釧路で働けて幸せだと思ってもらえるようにかかわっていきたいと思っています。

WELCOME!

このたび特定技能２期生となる６名の方々が新たにフィリピンより来てくれました♪ １期生とともに武佐の里で勤務しています。
とても一生懸命で明るく元気な彼女たちの魅力をご紹介いたします。

【 令和6年9月25日 】 釧路空港にて

D さん

M さん

J さん

M さん

L さん

L さん

おしえて！ 質問コーナー

Q1. 介護のお仕事を実際に始めていかがですか？

A. 人を手伝うことが好きなので、利用者さんの笑顔を見るととても嬉しくなります。(D)
利用者さんに初めて名前を呼んでもらえた時、とても嬉しかったです。笑顔になってくれると嬉しいです。(M)
大変なお仕事ですが、利用者さんを支えられることが嬉しいです。(J)
利用者さんを見守ることは大切だと感じます。(M)
やりがいのある仕事だと思っています。(L)
楽しいです。職員さんもみなさん優しいです。(L)

Q2. 日本（釧路）に来てどんな発見がありましたか？

A. 外を歩いていてもゴミが１つも落ちていないです！(D)
空気がキレイでジョギングをすると気持ちが良い♪(M)
お手洗いにボタンがいっぱいで驚きました！(J)
１００円ショップが安くて可愛いくて楽しい！(M)
日本のラーメンはとっても美味しいです♪(L)
どこにでも自動販売機があるのがすごいです！(L)

Q3. みんなの好きなもの教えて！

A. 文房具が大好き！某文具店楽しいです♪(D)
辛いもの・小説・歴史・ジョギングが好きです。某文具店で本を買っていつも読んでいます。(M)
お買い物やペットショップに行くのが好きです♪(J)
犬が好きなのでペットショップが好きです！(M)
６人で一緒にお買物したり、映画を見るのが休日の楽しみです。(L)
スーパーのお寿司(特にサーモン)が美味しかった！(L)

編集後記 永年勤続表彰を受彰された職員の皆さま、この度はおめでとうございます。
そして特定技能２期生のために家財道具や生活用品をご提供いただきました皆さま、たくさんのご協力本当にありがとうございました。今回６名の方たちにお話を聞く中で、どのお話もすごく嬉しく新鮮だったと同時に、もっと日本や釧路のことを好きになってもらえたら嬉しいなと思います。　記：M.H

社会福祉法人 釧路愛育協会 法人本部
0154-46-8160　0154-46-8161
http://kushiro-aiiku.or.jp